

中・四国大学保健 看護分科会の皆様

今年も早 11 月中旬になり、窓の外には色とりどりの紅葉が私を癒してくれます。皆様お元気でご活躍のことと存じます。

この度、愛媛大学の村上さんから原稿依頼を受け、私でいいの？何が書けるの？と自問しました。しかし何か書かないと、と思いつつ無我夢中だった頃を思い出しました。そう！！2006 年に徳島大学保健管理センターの石川さんからの「メンタル面に関するアンケート調査」のメール。このアンケートで私の愚痴がいっぺんに吹き出しました。あれからと言うものは、他大学さんに聞いてもらえた・解ってもらえた？と自分自身をなだめたものです。

あの時点での課題であった業務整理もつき、保健室でのメンタル面での相談は減り、その分フィジカル面の相談ができるようになりました。しかし、やっぱり保健室でなければいけない学生もいますが、それはそれで OK です。

大学保健にお世話になって 13 年になります。私事ですが、来年 3 月で退職します。

このたびの依頼は、13 年間の総決算する機会を頂いたと思い書きました。平成 9 年 4 月工大保健室へ来て、4 ヶ月目の出来事は以前のアンケートにも書かせてもらった状態でした。そこで先ず取り組んだことは、①学生相談室の見直しでした。このことは、2006 年の「メンタル相談に関するアンケート」に記載したとおり、とても苦勞しました。しかし、苦勞は報われ現在はスムーズに機能しています。その②学園全体（小・中・高・専門・大・院）の安全衛生委員会（労安法）の立ち上げでした。このことは、第 42 回全国大学保健管理研究集会（大阪大学担当）に参加し、本学の場合は？と思ったのがきっかけでした。早速総務部に確認しました。結果、産業医らしき医師はいない・安全衛生委員会はない。ただ毎年春に教職員定期健康診断を実施し、労働基準監督署に数を報告するだけであった。これではいけないと考え、総務部長に相談しました。その後、何度も何度も相談し、産業医設置となりました。（大学医でもあり結構厳しい医師なので助かります）と同時に委員会立ち上げの検討を繰り返し、2 年後にやっと委員会規定もできました。これには、産業医・県の担当者 e t c の助言を要しました。このようなことで平成 19 年にやっと学園の安全衛生委員会が立ち上がり、委員会開催の運びとなりました。これに関連し、保健室では、教職員の定期健康診断事後処理の方法を見直しました。お蔭様で教職員と保健室が何かと近くなり、健康問題以外でも何事においても協力的になったように思います。その③保健室 2 人勤務体制にすることでした。新入学生の多様化する中で、1 人勤務では到底無理が生じ、結局学生に迷惑をかけているのが現実でした。そのためには、データをもって要求する必要があります、毎日データとにらめっこでした。しかし、これも現在では 2 人体制になりました。

その④学生定期健康診断の見直しでした。問診表の見直し・健診項目の追加・健診結果を郵送等、予算のかかることはとっても大変でした。おまけに平成 17 年度から結核補助金対象は入学年度のみとなり、心細い思いもしましたが、健康管理の必要性を説明し、全学年

対象に継続しています。本学は、学生の健康管理には、ご理解を頂いております。その⑤今年 2 月保健室移転しました。建物の名称は、「三宅の森 Nexus 2 1」です。ちなみに Nexus は「絆」という意味です。この 1 階です。移転にともない数々要望しました。中でも収納式ベット 5 台・健康教育室 1 室を設置していただき今後は、健康教育室をしっかりと使用予定です。

その⑥健康教育の一環で HIV 検査を実施しました。今までは、パンフレットで説明のみでしたが、今年は、大学祭のイベントで、所轄の区役所健康長寿課の協力を得、また本学の健康情報学科の学生さんに協力してもらって実施しました。今後も継続したいです。

以上が 1 3 年間の主たる出来事でした。この間には、麻疹の流行もあり、今はインフルエンザで取り込んでいます。

今、冷静に振り返ってみると、多くの方々にいろいろな方面から、支えられての 1 3 年間であったと感謝しております。これからも皆様のご指導を頂きながら頑張ります。

以上



< 処 置 室 >



< 診 察 室 1 と 2 >



< 相 談 室 受 付 窓 口 >



< 相談室入り口 >



< 相談室1・2・3・4・5 > 1と2は突き当たりを右



< 受付窓口は緑で優しい雰囲気創り >



< 健康教育室 > こじんまりタイプ



< ワークデスク > 収納式ベッド5台はカーテンで仕切る



< カウンターの外側はパンフレット棚・内側は収納戸棚 >



< ベッド収納中は自由に使用 >



< エチケットルーム > トイレです。間口を広くしました。



< エチケットルームの中 >
センサーが全てキャッチします。保温便座で安全手すり設置

広島工業大学
学務部（保健室）
専門員 重友 武子